

豊後高田市三重地区

組織の『NPO法人』化による持続的な事業運営

地区の概要

所在地：豊後高田市三重地区
 構成集落数：5集落
 世帯数：260世帯
 人□□：533人
 高齢化率：42%

平成29年4月時点

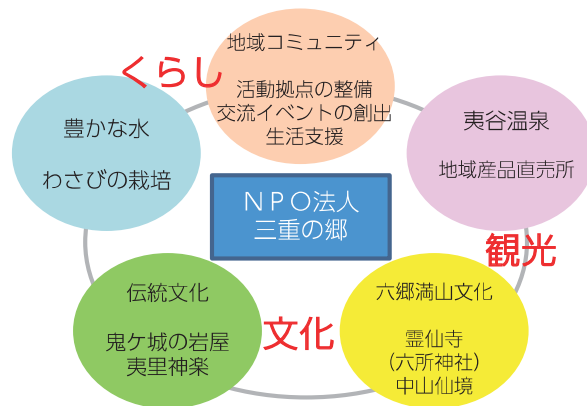
取組のきっかけ

高齢化により、公民館、集会所、林道などの維持管理や、地区の伝統行事などの活動が困難になりつつあった。また、活動拠点であった三重小学校が廃校となり、賑わいの場が無くなった。その廃校を活用し、地域の活性化や課題に向け、住民で支え合いながら解決していきたいという思いから任意団体「三重の郷」を設立した。

資産の保有や事業の請負など持続可能な組織とするため法人化する必要があり、設立に要する出資などが不要なことや社会福祉活動等への参加、税制面の優遇など総合的に判断し、NPO法人とした。

地域課題解決の取組イメージ

- 廃校を活用した地域コミュニティの活性化
- 地域資源（夷谷温泉・霊仙寺）を活用した地域の魅力向上・誘客促進
- 伝統文化・六郷満山文化の維持・継承・発信
- 新たな産業の創出（わさびの栽培）による自己資金の確保



特定非営利活動法人 三重の郷

活動拠点 豊後高田市上香々地4389番地

施設概要 地区公民館（旧三重小学校）

主な取組

- ①高齢者の生活支援（草刈り、墓掃除等）
- ②高齢者の交流、健康づくり（ふれあい食堂、健康教室）
- ③伝統、文化の保存、継承（文化講座、地図、郷土史作成、看板設置）
- ④農林水産業、特産品開発（わさび栽培）
- ⑤公的施設等の維持管理（夷谷温泉） など



取組の検討・実施

【活動拠点での交流活動づくり】

- ・健康教室、グランドゴルフ、ふれあい食堂など地域住民が気軽に参加できる機会を創出したことで、住民の生きがいづくりや地域交流の活性化につながった。



【生活支援活動】

- ・地域内の林道清掃や、個人宅の庭木の剪定などを実施したことで、支援体制及び住民と実施主体との信頼関係が構築できた。

地域の声

- ・ふれあい食堂では「楽しかった。また来たい。」等、感謝を表す人もいた。
- ・個人宅の庭木剪定では「業者だと高額で、とてもできず困っていた。安価で助かった」などの声が聞かれた。

今後の方針

- ・活動拠点、環境の整備
- ・収入源の確保（林間わさびの試験栽培、温泉施設に地域産品販売所の設置）
- ・三重地区の地域資源・歴史の情報発信（三重地区観光マップの作成）